

お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

Table with 2 columns: Prohibited actions (e.g., modification of parts, covering with cloth) and reasons (e.g., fire, electric shock).

注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

Table with 2 columns: Prohibited actions (e.g., DIY electrical work, painting lamps) and reasons (e.g., injury, damage to property).

インバータ器具の取扱い

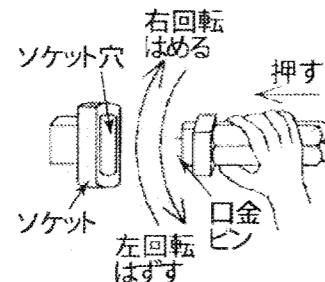
- 赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。
■器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。

ランプ交換・器具の清掃

Table showing lamp exchange compatibility for models BD53051A, BD53061A, BD53071A, etc.

蛍光灯は点滅回数が多いと短寿命になります

- ①ランプの取りはずしはランプをソケットに押し込んだ状態で左に回転させる。
②取付けはランプの口金ピンをソケット穴に合わせ奥まで確実に差し込む。



- 清掃
○ランプ・木製部分や金属部分の汚れは、やわらかい布にぬるま湯または水をつけてよく絞ってふきとってください。

- 注意
○ガラス管を強く握ったり無理に引かない。
○点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない。

警告 器具・ランプを水洗いしない (火災・感電の原因)

照明器具の寿命について

- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

保証について

●保証期間は商品お買上げ日より1年間です。ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。

異常時の処置

警告 煙が出たり変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。

三菱電機株式会社 三菱電機照明株式会社 連絡先

MITSUBISHI

三菱蛍光灯器具

E762Z431H20

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございます。

保管用

ダウンライト

Table listing product models: 形名 BD53051A, BD23051A, BD33051A, etc.

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。
○電源周波数50Hz、60Hz共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

取扱説明書

施工者さまへ

- 施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、警告、注意の表示で区分して説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

- 絶対に行わないでください。
必ず指示に従って行ってください。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

Table with 2 columns: Prohibited actions (e.g., use in flammable atmosphere, touching wires) and reasons (e.g., fire, electric shock).

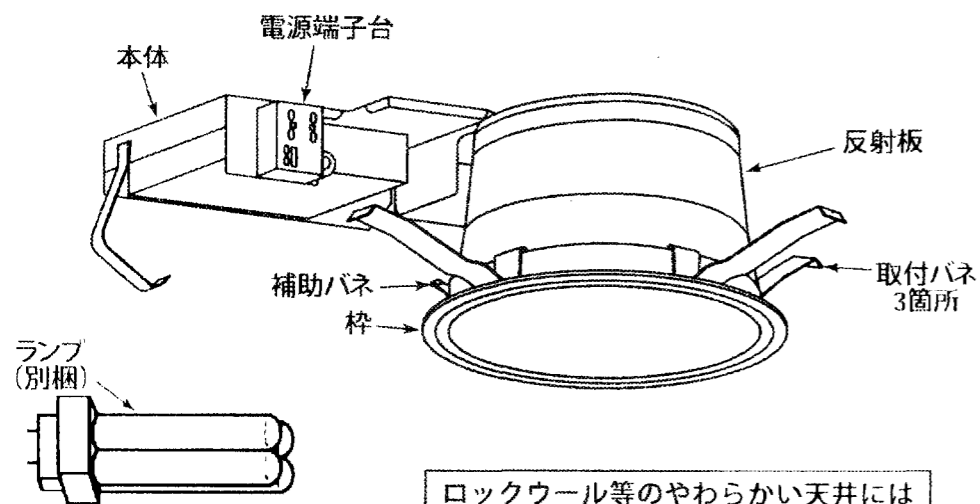
注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

Table with 2 columns: Prohibited actions (e.g., use in high temperature, vibration) and reasons (e.g., injury, damage to property).

お願い

- 周囲温度は5~35℃の範囲でご使用ください。
■商品監視システム(防犯センサー)の一部の機器はインバータの周波数と干渉して誤作動する場合があります。

各部のなまえと取付けた **警告** 器具の取付けは取扱説明書に従い行う (不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)



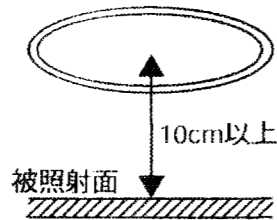
ロックウール等のやわらかい天井には取付けないでください (天井材損傷・器具落下の原因となります)

### 1 取付前の確認

- 器具質量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
- 補強材を入れる場合、天井内で動かないよう固定する。
- 器具取付部周囲の天井埋込深さが150mm以上あることを確認する。

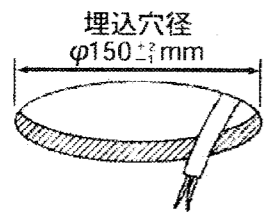
**警告**  
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける (落下の原因)

**警告**  
器具と被照射面は10cm以上離す (火災の原因)



### 2 天井に埋込穴をあける

指定埋込穴径φ150に対して +2、-1mmである。

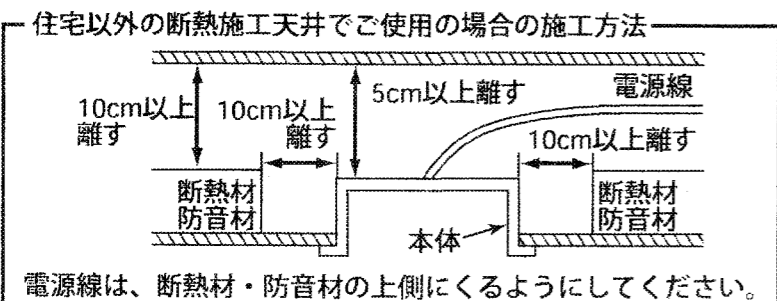


取付可能天井厚 5~25mm

**警告**  
断熱施工天井に取付けない (火災の原因)



断熱材・防音材をご使用の場合は、次の取付条件をお守りください。住宅の断熱施工天井ではご使用できません。



### 3 電源線を電源端子台に接続する

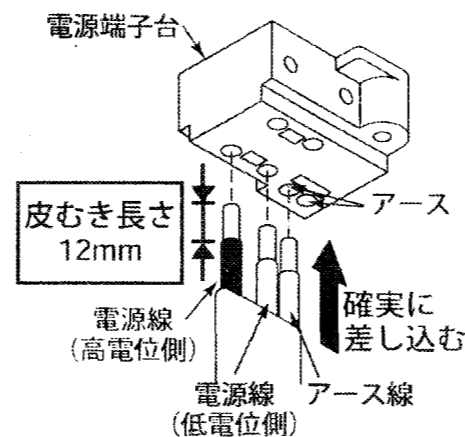
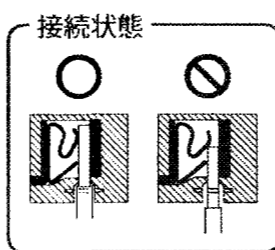
電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

**警告**  
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

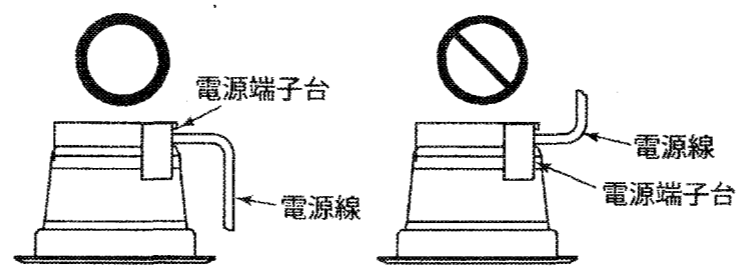
- 電源端子台の容量は15Aです
- 適合電線：φ1.6mm単線 φ2.0mm単線

**警告**  
送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する (容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因)

**警告**  
電源の接続は適合太さの電源線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む (差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)



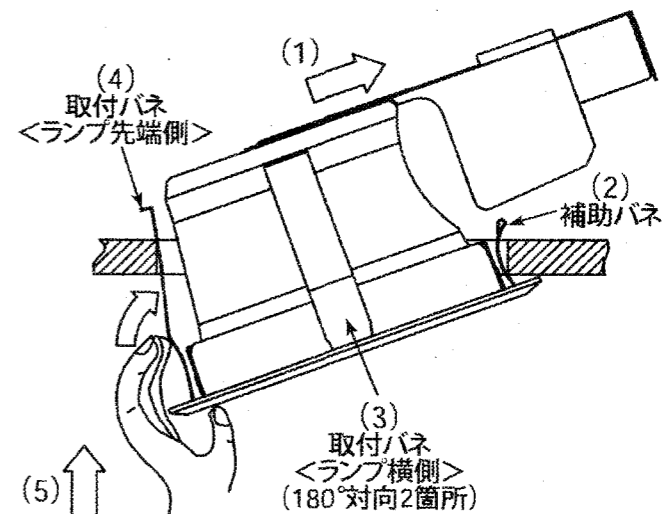
電源線接続の速結端子の電源線を取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーを、はずし穴にまっすぐ差し込んでください。



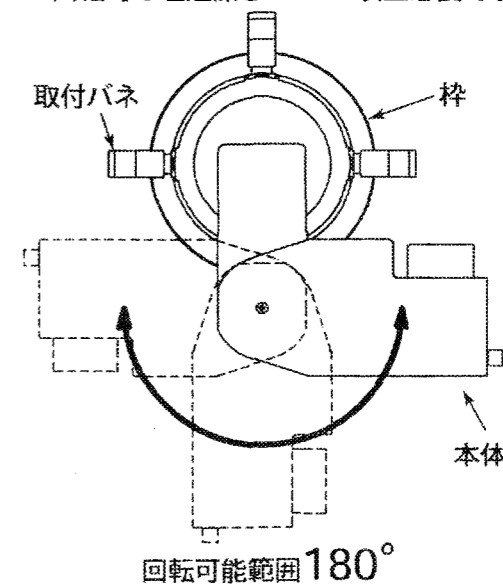
電源線は上図のように電源端子台より天井面側へ向かって折り曲げてください。

### 4 本体を取付ける

- 本体側より天井埋込穴へ挿入する。
- 補助バネが天井埋込穴へ挿入されていることを確認する。
- 取付バネ (ランプ横側) 2箇所を縮ませ、天井埋込穴に挿入する。
- 取付バネ (ランプ先端側) を天井埋込穴に挿入し、枠を押し上げる。
- 枠が天井に密着するまで埋込穴に挿入する。



器具本体が天井裏の障害物に接触し取付けできない場合、下図のとおり本体を回して動かし、障害物を回避し取付けることが可能です。(但し、本体90°回転時は埋込深さ170mm以上必要です。)

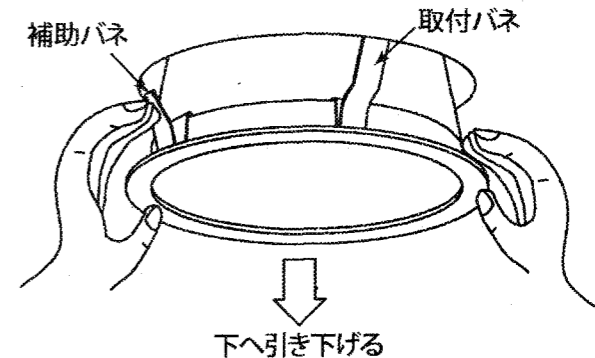


### 5 ランプを確実に取付ける

- ランプの口金ピンをソケット穴に合わせ、奥まで確実に差し込む。
- 押し込んだ状態でランプを右に回転させ取付ける (回転角約15°)

### 6 器具のはずしかた

- 枠をつかみ、ゆっくりと下へ引き下げる。
- 補助バネを押さえながら、枠を斜めに傾け、天井埋込穴より外し、徐々に下げる。



- 取付バネの先端部が天井埋込穴へ引掛かる状態まで下がったら、引掛かりをすべて外し、器具を取り外す。
- 電源端子台のはずし穴を押し、電源線を引き抜く。